

2025（令和7）年度の施策の展開

5 生涯を通じた学びの充実

県民のニーズに応える学習機会を提供し、人生100年時代を見据えた社会教育の推進を図るとともに、文化・芸術に親しむ環境の整備や、スポーツを楽しむ、競技力向上に向けた施策を展開します。

施策

- ⑰ 社会教育の充実
- ⑱ 地域社会における人権教育の推進
- ⑲ 文化にふれあい親しむ環境づくりの推進
- ⑳ 「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現に向けた取組の推進

※ 施策ごとに2025（令和7）年度の取組方針、主な取組、取組の進捗、参考について記載しています。

※ 【主な取組】の見方

➤ 主な取組を取組主体別に記載しています。

■：山口県教育振興基本計画に示す主な取組

○：主な取組の柱

・：具体的な取組内容

新：2025（令和7）年度の新規事業関連の取組

新：2025（令和7）年度の予算計上を伴わない新たな取組

拡：2025（令和7）年度の拡充する取組

➤ 予算の欄には、関連資料（令和7年度教育委員会当初予算の概要）のページ数を記載しています。

➤ 参考に説明資料等を掲載している取組や資料名には下線を引いています。

注 各施策の**参考**に記載している〈国参考資料〉及び〈県参考資料〉には、その他の関連資料、閲覧するためのURLや二次元コードを示しています。情報の更新等によりアクセスできなくなる可能性があります。

⑰ 社会教育の充実

【2025（令和7）年度の取組方針】

- ◆ 長期自然体験活動やAFPY^{*1}などの取組や青少年教育施設における教育活動の充実及び指導者・ボランティア養成を進めるとともに、学校や地域、企業、教育機関等と連携・協働した特色ある体験活動を推進し、その取組を県内全域で展開できる体制づくりをめざします。
- ◆ 県民の学びのニーズに対応した企画を運営し、その取組で得た学びを促進するための効果的な広報活動につなげるなど、多様な学びの場の充実を図るとともに、それらの取組を支援する社会教育主事有資格者の養成にも努めます。
- ◆ 障害の有無にかかわらず、誰もが共に学び、生きる共生社会の実現に向けた学びの場の充実を図ります。
- ◆ 社会教育施設等においては、デジタル技術を活用した所蔵資料の公開や魅力的な講座の開講による質の高い学習環境の整備を推進します。

【主な取組】（担当課：地域連携教育推進課／学校運営・施設整備室／

総務部学事文書課／特別支援教育推進室）

主な取組と内容	主な取組主体	予算
■ 多様な体験活動を通じた青少年教育の充実		
○ 本県の特色ある長期自然体験活動の実施やAFPYの推進による体験の場の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 小・中学生を対象とした長期自然体験活動「やまぐちアドベンチャーキャンプ^{*2}」の実施（7泊8日、十種ヶ峰青少年自然の家及び周辺山城） ・ 学校や地域の社会教育関係団体等でのAFPY出前講座の実施及び相談支援 	県教委	P139 P149
○ 各青少年教育施設における体験活動と施設間の連携強化による学びの場の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の青少年教育施設による連絡協議会及び研修会を実施 	青少年教育施設	
○ 学校や地域、企業、教育機関等と連携・協働した地域の自然や文化、産業等を学ぶ短期エコツアー等の普及・促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 小・中学生を対象とした「しまキャン^{*3}」及び「魅力発見エコツアー^{*4}」の実施（周防大島町） 	県教委 団体 企業等	P139 P149
○ 各種研修会等の充実による指導者・ボランティアの養成と指導力向上のための実践機会の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・ やまぐちアドベンチャーキャンプ指導者研修会の実施（8泊9日、十種ヶ峰青少年自然の家及び周辺山城） ・ AFPYの手法を学ぶ研修会の実施及びAFPY出前講座へのAFPYアドバイザーの派遣 ・ WebページによるAFPYの手引き、実践事例集、アクティビティ集や動画コンテンツ等の資料提供 	県教委	P139 P149
○ 体験活動ボランティア養成研修会の実施	青少年教育施設	P139 P149
■ 学習情報の提供による学習機会の充実		
○ 「かがやきネットやまぐち ^{*5} 」の情報登録と情報発信の充実による学習機会の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報更新の促進による検索用の情報、新着ニュース、「山口県子どもホームページ^{*6}」等の登録情報の充実 	県教委	P149
○ 各種研修会等における周知	県教委 市町教委	P149

5 生涯を通じた学びの充実

○ 県立図書館における情報提供サービスの充実 <ul style="list-style-type: none"> 「図書館ネットワークシステム^{※7}」を活用した県内図書館間の相互貸借サービス及び所在情報の提供 レファレンスサービス^{※8}の充実 	県立図書館	
○ 公民館活動の活性化と効果的な周知による多様な学習機会の拡充 <ul style="list-style-type: none"> 公民館活動の活性化に向けた研修の実施 	県教委	
■ 学習成果を生かす活動の促進		
○ ボランティア活動に関する学習相談及び生涯学習情報誌等の周知による活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> 「かがやきネットやまぐち」によるボランティア活動に関する学習相談及び情報の周知 生涯学習推進センター主催事業等におけるボランティアの活用 	県教委	P149
○ 「山口県の地域連携教育」の取組の成果を学校や地域で生かすことができる場の創出 <ul style="list-style-type: none"> 学校・家庭・地域との連携促進による地域住民の学習を学校や地域で生かす場の促進 	県教委 市町教委 学校 (小・中・高・特)	P149
■ 社会教育推進のための人材育成		
○ 社会教育主事有資格者の養成 <ul style="list-style-type: none"> 指導者養成・人材育成を目的とした研修の実施 社会教育主事講習受講への支援 	県教委	
■ 障害者の生涯を通じた学びの推進		
○ 社会教育施設や民間団体における学びの場や機会の提供と周知 <ul style="list-style-type: none"> 「かがやきネットやまぐち」を活用した学びの場や機会の情報提供 	県教委 市町教委	P149
○ 障害に関する理解促進や障害者の学びを担う人材育成・確保のための研修の充実 <ul style="list-style-type: none"> 県内社会教育関係者に対する研修の実施 	県教委	P149
■ 社会教育施設等における質の高い学習環境の整備		
○ 山口博物館における展示、講座等の充実 <ul style="list-style-type: none"> 新 特別展「山陽新幹線 50 年展」(7月18日～8月31日)等の開催 「バーチャル山口博物館」のコンテンツの充実 デジタル技術を活用した出前授業・館内授業の実施 	山口博物館	P139 P150
○ 県立図書館における図書・資料等の充実 <ul style="list-style-type: none"> 電子書籍、<u>マルチメディアデジ</u>ー図書等の充実 	県立図書館	P144
○ 文書館における歴史資料等の保存・公開 <ul style="list-style-type: none"> 歴史資料として重要な公文書等・古文書の収集・保存 「デジタルアーカイブ」のコンテンツの充実 	文書館	

※1 A F P Y : 他者と関わり合う活動を通して、個人の成長を図り、豊かな人間関係を築くための考え方と行動の在り方を学び合う、山口県独自の体験学習法(Adventure Friendship Program in Yamaguchi の略)

※2 やまぐちアドベンチャーキャンプ : 世界的な冒険教育機関である O B S (Outward Bound School) の手法を取り入れ、野外活動とカウンセリングを組み合わせる個人や集団の成長を図る小・中学生対象の長期自然体験活動

※3 しまキャン : マリンアクティビティや環境保全活動を通じて、地域の自然について学ぶプログラム

※4 魅力発見エコツアー : 地域の歴史や文化、産業等について体験しながら学ぶプログラム

※5 かがやきネットやまぐち : 生涯学習の振興のために運用している生涯学習情報提供システム

※6 山口県子どもホームページ : 子どもたちと保護者の学びを支援するウェブサイト(「かがやきネットやまぐち」内のコンテンツ)

- ※7 図書館ネットワークシステム：山口県内にある複数の公立・大学図書館の所蔵資料をWeb上で同時に検索することができるシステム
- ※8 レファレンスサービス：図書館利用者が求める資料や情報に対して、図書館職員が当該資料や情報を提供または提示すること。またはそれに関わる業務のこと

取組の進捗

p-d-Checkra

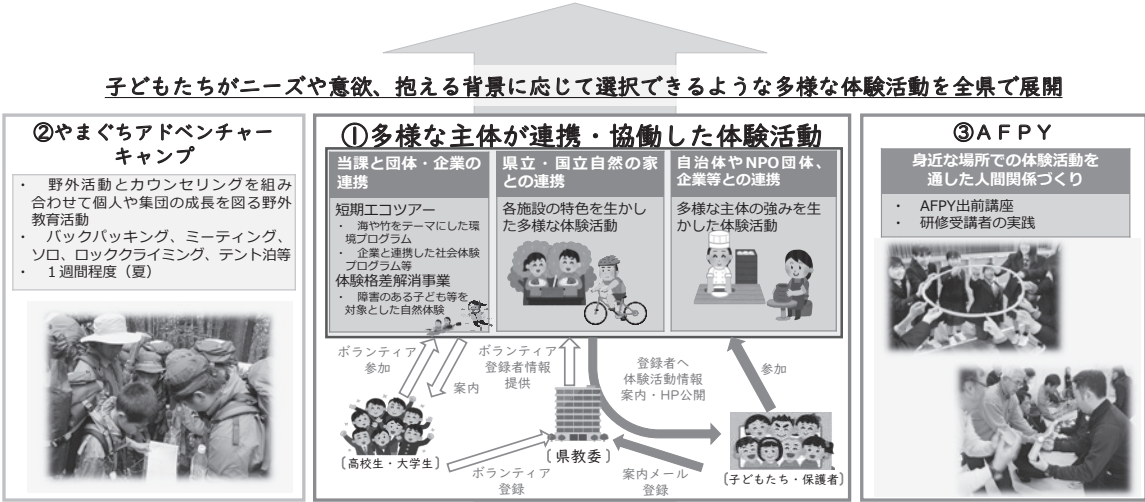
主な指標	基準値 (計画策定時)	最新値	目標値 (2027(令和9)年度)
野外教育活動及びAFPYの指導実践者数	101人 (2022(令和4)年度)	116人 (2023(令和5)年度)	150人
社会教育主事有資格者養成数(5年平均)	19.2人 (2022(令和4)年度)	17.0人 (2024(令和6)年度)	25人
生涯学習情報提供システム「かがやきネットやまぐち」情報検索件数	40,856件 (2022(令和4)年度)	15,299件 (2023(令和5)年度)	45,000件
山口博物館における「博物館学校地域連携教育支援事業」利用者の満足度	85.0% (2022(令和4)年度)	97.2% (2023(令和5)年度)	90.0%
読書が好きと感じている児童生徒の割合 (公立小・中学校)(再掲)	小 72.6% 中 68.1% (2022(令和4)年度)	小 70.4% 中 65.9% (2023(令和5)年度)	小 80.0% 中 75.0%

参考

多様な体験活動を通じた青少年教育の充実 (担当：地域連携教育推進課)

多様な体験活動を県内全域で展開できる体制を構築し、子どもたちの「社会を生き抜く力」として必要な非認知能力(自己肯定感・自律性・協調性・積極性等)の向上を図ります。

子どもたちの非認知能力(自己肯定感、自律性、協調性、積極性等)の向上をめざした多様な体験活動の推進



体験活動の核となる指導者及び支援する人材の育成

自然体験活動指導者・支援者の育成

- やまぐちアドベンチャーキャンプ指導者研修会
- 体験活動ボランティア養成研修会

AFPY実践に向けた研修・支援

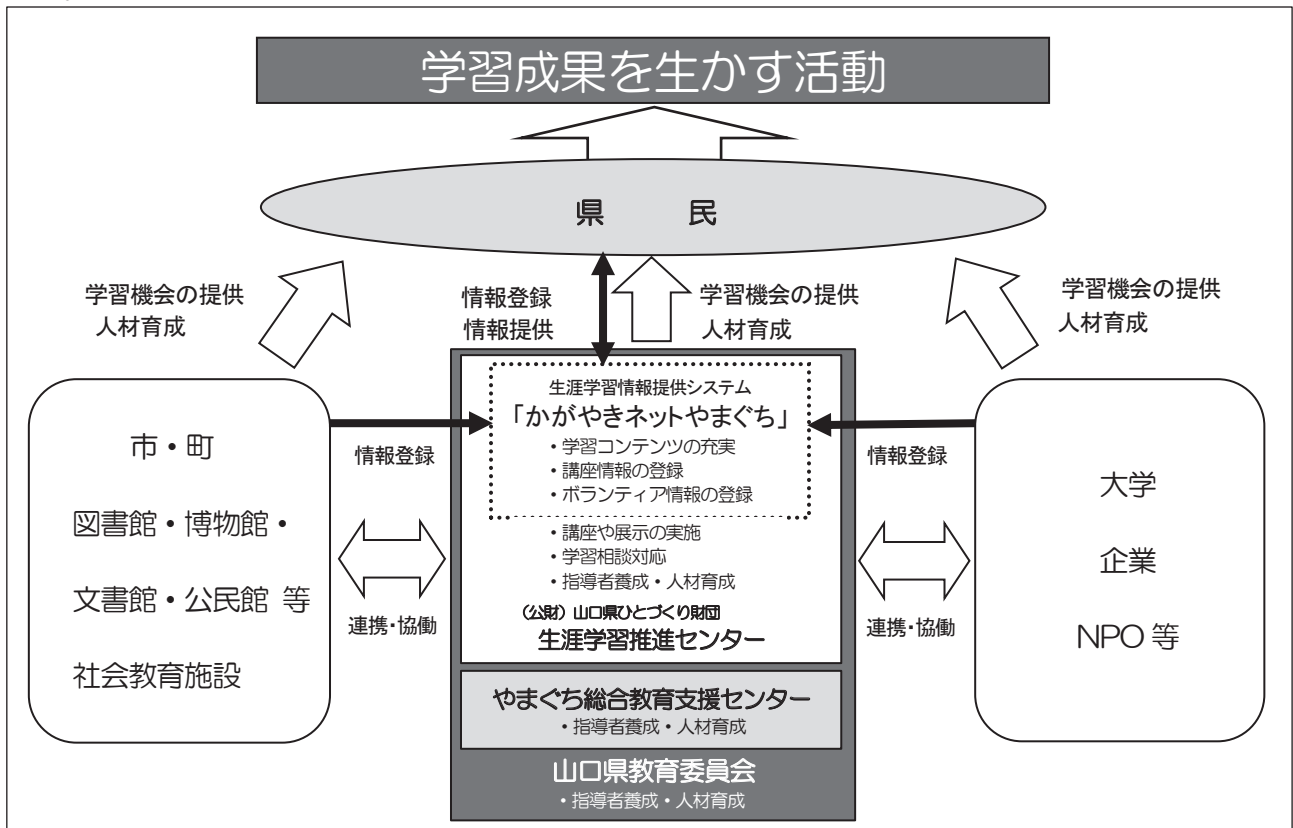
- AFPYの手法を学ぶ研修会(年3回)
- AFPYアドバイザーによる出前講座・相談支援
- ウェブページによるAFPYの手引き、実践事例集、アクティビティ集や動画コンテンツ等の資料提供

5 生涯を通じた学びの充実

社会教育の充実による生涯学習推進のイメージ

(担当：地域連携教育推進課)

様々な施設及び団体が学習機会を提供し、学習の場を「かがやきネットやまぐち」を活用して県民に周知することにより、学びが広がり、充実した生活を送ることができるようにします。また、学習したことを生かす場をつくることで、学びを進化させ、生涯を通じた学びを推進します。



<県参考資料>

かがやきネットやまぐちWebページ

<https://www.kagayaki.pref.yamaguchi.lg.jp/>



県立図書館「マルチメディアデイジー室の利用」

https://library.pref.yamaguchi.lg.jp/user_guide/multimediadaisy/



⑩ 地域社会における人権教育の推進

【2025（令和7）年度の取組方針】

- ◆ 「山口県人権推進指針」及び「山口県人権教育推進資料」に基づいて、人権尊重の意識と自主的な取組の高まりをめざし、市町との一層の連携を図ります。
- ◆ 地域社会における人権教育の指導者養成に努めるとともに、職場を含めた地域社会における学習機会の充実や市町の実態（学習者のニーズや地域社会の課題等）に即した取組を推進します。

【主な取組】

(担当課：人権教育課)

主な取組と内容	主な取組主体	予算
■ 地域社会における自主的な取組への支援		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 市町等が開催する研修等への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人権教育を推進する講座開設事業への支援 ・ 県教委主催の指導者養成研修等において、各市町における県費補助事業を活用した取組の好事例に関する情報提供 ・ 市町や事業所等における取組について、「ふれあい夢通信」等の教育庁の情報発信ツールを活用した広報の展開 ○ 学校、家庭、地域社会が連携・協働した人権教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人権教育総合推進地域事業による学校、家庭、地域社会が連携・協働した実践研究の実施 ・ コミュニティ・スクールの連携・協働体制を生かして、地域住民や保護者が基本的人権の意義や人権尊重の理念について学習する機会の充実 	県教委 市町教委	P140 P150
■ 人権教育指導者の養成		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域社会において中核となる指導者の養成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市町の人権教育担当者や社会教育関係者を対象とした研修において、各種研修会の企画・運営等に有益なスキルの習得に向けた実践的な演習の実施 ・ ハンセン病問題の解決に向けた療養所訪問や入所者の体験談等を通して、偏見や差別の現実を学ぶ県外実地研修の実施 	県教委 市町教委	P150
■ 人権に関する資料の整備と活用の促進		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的人権に関する理解を深めるための資料の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「山口県人権推進指針」及び「山口県人権教育推進資料」等の活用促進 ・ 様々な人権課題に関する法律や施策等についての情報提供 ○ 視聴覚資料等の整備と活用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域社会や事業所等において、人権教育を推進するために活用できる研修資料の提供と活用方法の紹介 ・ 視聴覚資料を効果的に活用した実践的演習を取り入れた研修講座の実施 	県教委 市町教委	P150

取組の進捗

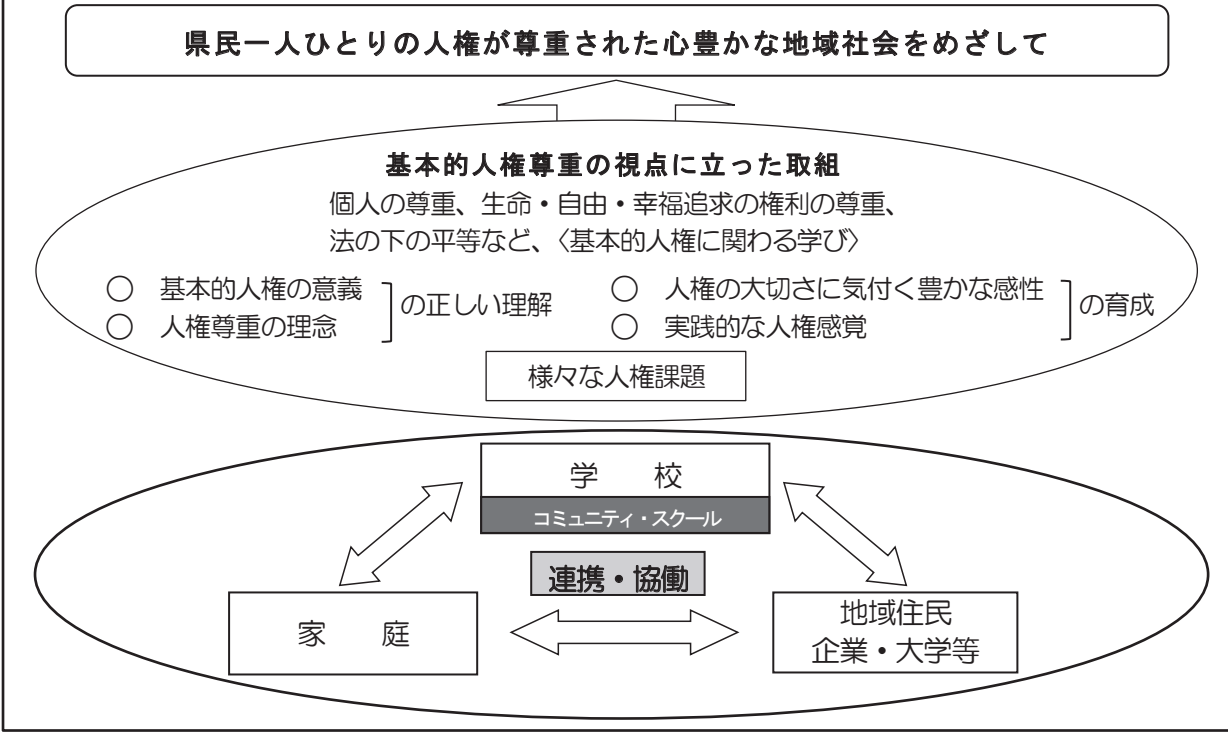
p-d-Check-a

主な指標	基準値 (計画策定時)	最新値	目標値 (2027(令和9)年度)
地域社会における人権教育の指導者養成に係る県教委主催の研修会の受講者数(年間)	279人 (2022(令和4)年度)	294人 (2024(令和6)年度)	320人
人権に関する視聴覚資料等を活用した研修会の実施講座数(累計)	278講座 (5年間・55.6講座/年) (2018(平成30)年度～2022(令和4)年度)	75講座 (2024(令和6)年度)	300講座 (5年間・60講座/年)

参考

地域社会における基本的人権に関わる学び (担当：人権教育課)

職場を含めた地域社会における学習機会の充実により、地域社会における人権尊重の意識と自主的な取組の高まりをめざします。



地域社会における学習機会の充実（例）

<p style="text-align: center;">地域への思いを通わせる 協働学習</p>  <p>ふるさとのことを大切に 思う子どもを育成するため に、地域住民と子どもたち とが、地域の伝統食につい ての歴史を学んだり、実際 に調理をしたりするなどの 活動を行うことで、地域に 対する互いの思いを通わせ る機会となりました。</p>	<p style="text-align: center;">郷土のよさを 子どもたちに伝える活動</p>  <p>地域住民と子どもたちが、 間伐や枝打ち、丸太切りな どの林業体験を通じて、地 域の伝統産業や豊かな自然、 郷土への愛着などを深める とともに、よりよい地域を 築き守り続けていくことの 大切さに気付く機会となり ました。</p>	<p style="text-align: center;">子どもたちが 地域住民に提言する活動</p>  <p>子どもたちが考え、作成 した啓発動画を使いなが ら、SNS等の使い方につい て地域住民に伝えること で、インターネットを活用 したよりよい関わりについ て、ともに考える機会とな りました。</p>
--	--	---

＜県参考資料＞

人権対策室「山口県人権推進指針」(H14. 3策定、H24. 3改定、R 6. 12改定)

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/36/14902.html>

人権教育課「山口県人権教育推進資料」(H24. 3作成、R 7. 3改定)

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/site/kyouiku/26752.html>



⑱ 文化にふれあい親しむ環境づくりの推進

【2025（令和7）年度取組方針】

- ◆ 県立文化施設等における鑑賞機会の充実など、県民誰もが文化芸術を鑑賞、参加及び創造できる環境づくりを推進するとともに、文化芸術を担う人材の育成や活躍支援により、これからの文化芸術を創る人づくりを推進します。
- ◆ 郷土に誇りと愛着をもち、豊かな感性や創造力をもった児童生徒を育成するため、学校において優れた文化芸術にふれる機会を提供します。
- ◆ 感動する心を育むため、児童生徒の主体的な文化芸術活動を支援し、文化芸術活動の発表の機会を提供します。

【主な取組】

(担当課：観光スポーツ文化部文化振興課／義務教育課／高校教育課)

主な取組と内容	主な取組主体	予算
■ 文化芸術を担う人材の育成と活躍支援		
○ 未来の地域文化の担い手育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県立文化施設における子どもを対象としたプログラムの実施 ・ 子どもの文化芸術活動を支える人材の確保・育成（やまぐち部活動改革推進事業） ・ 文化財出前講座「学べる！文化財講座」の開催 	県・市町 団体	※
○ 若手芸術家・伝統文化伝承者等の活躍支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化人材バンク「パフォーマーズやまぐち」登録者の発表機会の創出や交流連携の促進 ・ 若手芸術家等を対象とした創作活動の支援 	県 団体	※
■ 県民誰もが文化芸術に親しめる環境の整備		
○ 県民の鑑賞、参加及び創造の機会の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県立文化施設等における鑑賞事業（県立美術館等における企画展の開催） ・ 県民や文化団体等が主体的に行う文化行事の後援及び支援 	県・市町 団体	※
■ 文化資源を活かした「文化観光」の推進		
○ 多彩な文化資源を活かした交流の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・ 美術館等を核とした文化施策による交流の促進（美術館魅力発信プロジェクト） ・ 山口きらら博記念公園での文化イベントの開催 ・ 総合芸術文化祭（分野別フェスティバル）の実施 	県・市町 団体	※
○ 地域伝統芸能の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル技術による地域伝統芸能に親しむ機会の創出 ・ 無形民俗文化財体験講座の実施 	県 団体	※
■ 学校現場での優れた芸術にふれあう機会の提供		
○ 学校芸術文化ふれあい事業の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「山口県青少年劇場」（演劇、伝統芸能、音楽） ・ 「山口県巡回ふれあい公演」（音楽、演劇） ・ 「山口県巡回芸術劇場」（管弦楽、合唱、演劇、雅楽、能楽、邦楽） ・ 「学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業」等の実施 	文化庁 県教委 学校 (小・中・高・特)	P150

5 生涯を通じた学びの充実

■ 文化芸術活動の発表の機会の提供			
○ 山口県中学校総合文化祭の開催（周南市） ・ 幅広い分野の文化芸術活動の発表の場を提供（11月8日～9日）	県教委 市町教委 学校（中） 団体	P150	
○ 山口県高等学校総合文化祭の開催（総合開会式：下関市） ・ 生徒の文化芸術活動の発表の場を提供（5月～11月）	県 県教委 学校（高）	P150	
○ 山口県中学校総合文化祭と山口県高等学校総合文化祭の交流の促進 ・ 山口県中学校総合文化祭において高校生の作品を展示するなど、中学生・高校生相互の交流を促進	県教委 学校 （中・高）		
○ 全国総合文化祭への派遣 ・ 「全国中学校総合文化祭」（静岡県）、「全国高等学校総合文化祭」（香川県）に生徒を派遣し、文化芸術活動の発表の場を提供するとともに、全国の中・高校生との交流を充実	県 県教委 学校 （中・高）	P150	
拡 本県での全国高等学校総合文化祭の開催に向けた準備の推進 ・ 開催が内定している2028（令和10）年度の全国高等学校総合文化祭に向け、関係機関・関係団体との連携による準備推進	文化庁 県・市町 県教委 市町教委 学校 （小・中・高・特） 団体	P140 P150	
○ 子どもの文化芸術活動等の機会確保・充実に向けた部活動改革 ・ 関係機関・団体等による「やまぐち部活動改革推進協議会」の開催（新たな体制整備に向けた諸課題の対応についての検討等） ・ 関係者への周知及び理解促進に向けた説明会の開催 ・ 学校部活動の地域連携及び地域移行に向けた県・市町との連携による環境整備	県・市町 県教委 市町教委 団体		
■ 県立文化施設等との連携による企画展や講座等の充実			
○ 美術館等と連携した山口県学校美術展覧会の開催 ・ 保育所、幼稚園、認定こども園、小・中・高等学校、特別支援学校等の幼児・児童・生徒の優れた造形作品を一般公開	県 県教委		

※別途予算計上（知事部局）

取組の進捗

p-d-Check-a

主な指標	基準値 （計画策定時）	最新値	目標値 （2027（令和9）年度）
県立美術館の入館者数（5年間の平均）	15.4万人 （2022（令和4）年度）	28.1万人 （2023（令和5）年度）	20万人 （2023～2027年度平均）
学校芸術文化ふれあい事業等を活用して、舞台芸術を鑑賞した公立小・中学生の割合（年間）	32.4% （2022（令和4）年度）	33.6% （2023（令和5）年度）	33.4%

参考

やまぐち文化芸術振興プラン（第3次）【計画期間 R4（2022）年度～R8（2026）年度】

《 計画の位置付け 》

- 文化芸術基本法第7条の2に定める「地方文化芸術推進基本計画」
- 山口県文化芸術振興条例第6条第1項に定める「文化芸術の振興に関する基本的な方針」
- 障害者による文化芸術活動の推進に関する法律第8条第1項「障害者による文化芸術活動の推進に関する計画」
- 県の総合計画「やまぐち未来維新プラン」の分野別計画

《 基本理念 》

心豊かで活力ある地域を育む やまぐちの文化力の創造

上記の基本理念の下、3つの施策の柱に基づき取組を推進します。

施策の体系	
1	やまぐちの文化資源を活かした「文化観光」の推進
	① 多彩な文化資源を活かした交流の拡大
	② 地域伝統芸能の振興
	③ 「錦帯橋」の世界文化遺産登録に向けた取組の推進
	④ 多彩な文化資源の国内外への情報発信
2	やまぐちの文化芸術を担う人材の育成と活躍支援
	⑤ 若手芸術家・伝統文化伝承者等の活躍支援
	⑥ 未来の地域文化の担い手育成
	⑦ 文化芸術で活躍し、振興に寄与した人々の顕彰
3	県民誰もが文化芸術に親しめる環境の整備
	⑧ 県民の鑑賞、参加及び創造の機会の充実
	⑨ 文化芸術の発展に向けた多様な主体との協働の推進

＜県参考資料＞

やまぐち文化芸術振興プラン（R5.3策定）

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/97/24387.html>



山口県文化芸術振興条例

山口県では、文化芸術の振興について、基本理念を定め、県の責務を明らかにするとともに、文化芸術の振興に関する施策の基本となる事項を定めた「山口県文化芸術振興条例」を平成19年12月に制定しました。

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/97/24386.html>



⑳ 「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現に向けた取組の推進

【2025(令和7)年度の取組方針】

- ◆ 県民誰もが生涯にわたって、スポーツに親しみ、スポーツを楽しみスポーツを支える活動に参画できるよう、多様な主体の参画によるスポーツの推進に取り組めます。
- ◆ 県民スポーツの新たな拠点の整備や、本県アスリートの競技力向上に向けたスポーツ医・科学の新たな拠点の構築を進めます。
- ◆ 市町、関係団体、企業等と連携し、スポーツを通じた交流人口の拡大や地域の活性化を推進します。

【主な取組】 (担当課室：観光スポーツ文化部スポーツ推進課/健康福祉部障害者支援課/学校安全・体育課)

主な取組と内容	主な取組主体	予算
■ 多様な主体の参画によるスポーツの推進		
○ スポーツ参画機会の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・ ライフスタイルやニーズ等に応じて、気軽に参加・体験・観戦できるスポーツイベントの開催などの取組を支援 ・ 部活動改革の推進 	県・市町 団体	※
○ 地域スポーツの推進拠点の充実・強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合型クラブの設立促進・充実強化 ・ スポーツ少年団の活動の充実 	県・市町 団体	※
○ スポーツによる健康及び体力の保持増進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 遊びを取り入れた運動体験イベントの実施など、運動の大切さ、楽しさを実感できる取組の充実 	県・市町 団体	※
新 令和7年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県実行委員会が会場他市実行委員会や関係団体と連携を図り、安全・安心な大会運営を推進 ・ 学校の領域を超えた人間関係の構築や多様な他者との共同による新たな価値(郷土愛を育む等)の創造につながる高校生活動を推進 	県 開催市 県教委 学校(高) 団体	P140 P151
■ 競技力の向上		
○ 計画的な選手・指導者の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ ジュニア世代を対象にした多競技種目を経験させるプログラムの実施などにより、有望なアスリートの早期の発掘・育成 ・ 指導者に必要な専門的知識・指導技術や倫理・社会規範を習得するための研修会を開催 	県 団体	※
○ スポーツ医・科学の推進やデジタル技術の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな拠点の構築や大学等の関係機関との連携によるスポーツ医・科学支援体制の強化 	県 団体	※
■ スポーツ環境の整備		
○ スポーツ施設・設備の充実、利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県東部地域県立武道館(仮称)の2028(令和10)年度の供用開始に向け、計画的な整備を推進 ・ 県民が気軽に安全にスポーツ施設等を利用できるよう、施設環境の整備・充実 	県・市町	※
○ スポーツを支える人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域のスポーツを推進する指導者の養成講習会等を計画的に開催 ・ 学校や大学と連携し、若者がスポーツボランティアの体験をする機会を設けること等により、スポーツボランティア活動の普及啓発 ・ 中学校・高等学校体育大会の開催や出場に要する経費支援 	県・市町 県教委 団体	P150 P151

■ 障害者スポーツの推進		
○ 指導者やボランティアの養成、障害者スポーツ団体の育成 ・ パラスポーツボランティア養成研修の実施 ・ パラスポーツ指導者養成研修の実施	県・市町 団体	※
○ 障害者スポーツを体験し交流するスポーツ教室等の開催 ・ 障害のある子とない子が交流するスポーツ教室の開催	県・市町 団体	※
○ キラリンピック（山口県障害者スポーツ大会）等の開催 ・ キラリンピック（山口県障害者スポーツ大会）の開催 ・ 団体競技の大会の開催	県・市町 団体	※
○ トップアスリートの育成強化 ・ パラリンピックやデフリンピックなどの世界レベルの国際競技大会への出場を目指すパラアスリートを「やまぐちパラアスリート」として認定し、遠征費や用具購入費等の経費の一部を支援	県 団体	※
■ スポーツによるまちづくり・地域活性化		
○ 本県の豊かな自然など、地域資源や特性を活かした「スポーツフィールドやまぐち」の推進 ・ キャンプ場とアウトドアアクティビティを結び付けた新しいツーリズムである「スポーツフィールドやまぐち」を推進し、誘客の促進及び交流人口の拡大を図る ・ サイクリスト応援施設の設置やサイクルマップの配布など、「サイクル県やまぐち」の取組を通じた交流促進	県・市町 団体	※
○ 本県を拠点に活躍するトップスポーツクラブとの連携強化 ・ 県内を拠点に活動するトップスポーツクラブと連携を図りながら、アスリートとの交流イベントの開催などスポーツ活動の活性化を図るとともに、サポーター等を県内誘客に結び付ける取組を推進	県・市町 団体 企業	※
○ オリンピック等、世界大会のレガシーの継承・発展、県民運動の展開 ・ 県ゆかりのオリンピック等との連携によるスポーツ活動の促進 ・ 「スポーツ元気県やまぐち推進団体」の普及など、県民運動として、県民のスポーツ活動への参加を促進	県・市町 団体	※

※別途予算計上（知事部局）

取組の進捗

p-d-Check-a

主な指標	基準値 (計画策定時)	最新値	目標値 (2027(令和9)年度)
県立スポーツ施設の年間利用者数	999 千人 (2022(令和4)年度)	1,786 千人 (2023(令和5)年度)	2,000 千人
県民のスポーツ実施率（週1回以上）	38.3% (2022(令和4)年度)	44.8% (2024(令和6)年度)	70%
主要競技大会入賞種目数 (国体、インターハイ・選抜大会、全中体大会等)	103 種目 (2022(令和4)年度)	108 種目 (2023(令和5)年度)	120 種目

参考

やまぐちスポーツ推進プラン 2022 【計画期間 R4（2022）年度～R8（2026）年度】
 （担当：観光スポーツ文化部スポーツ推進課）

《 計画の位置付け 》

- スポーツ基本法第 10 条に基づく地方スポーツ推進計画
- 山口県スポーツ推進条例第 7 条に基づくスポーツ推進計画
- 「やまぐち未来維新プラン」の分野別計画

《 基本理念 》

「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現

4 つの施策の柱に沿って、スポーツ推進施策を計画的・総合的に展開します。

施策の柱	基本施策
Ⅰ 多様な主体の参画による スポーツの推進	1 スポーツ参画機会の拡大
	2 地域スポーツ推進拠点の整備充実
	3 スポーツによる健康及び体力の保持増進
	4 障害者スポーツの推進
Ⅱ 競技力の向上	5 アスリート・指導者の計画的な育成・強化
	6 スポーツ医・科学の推進
	7 クリーンでフェアなスポーツの推進
Ⅲ スポーツ環境の整備	8 新たな県民スポーツの拠点整備
	9 施設や設備の充実と利用促進
	10 地域のスポーツ人材の育成
Ⅳ スポーツによるまちづくり・地域活性化	11 「スポーツフィールドやまぐち」の推進による新たな交流の創出
	12 トップスポーツクラブ等と連携した魅力発信や交流人口の拡大
	13 オリンピック等世界大会のレガシーの継承・発展
	14 県民運動の展開

＜県参考資料＞

やまぐちスポーツ推進プラン 2022（R5. 3策定）

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/96/194226.html>



山口県スポーツ推進条例（H24. 3制定）

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/96/13993.html>

